



[TOP](#) > [地域から探す](#) > 西三河

モデルルートMAP  
マップあいち

地域：

ルート名：＜西三河の海でちよっぴり漁業体験＞ルート

～穏やかな幡豆沖の三河湾でちよっぴり漁師気分にあひたるたび～



ルート



#### 三河湾観光漁船

①穏やかな三河湾で、小型底引き網漁船に乗ってカレイ、トリ貝、シャコ、エビ、カニなどの漁獲体験ができます。

獲物は、船上で、自分で調理して食べられます。氷を船方で用意しており、持ち帰ることもできます。また、飲食物の持ち込みも自由です。悪天候の場合、船長の判断で中止します。

- ・6月～11月中旬
- ・東幡豆港から乗船
- ・料金は1隻(10名まで)につき77,000円～。
- ・要予約  
(問合先)  
東幡豆漁業協同組合  
〒444-0701  
西尾市東幡豆町小見行田20-3  
0563-62-2068  
<https://higashihazu-gk.wixsite.com/higashihazu>

②小さなお子さん連れの場合は、東幡豆漁業協同組合が管理する砂浜で潮干狩りが楽しめます。(2月中旬～8月中旬)

[MAP](#)

↓ 車で20分



#### 国宝 金蓮寺弥陀堂

西尾市吉良町饗庭（あいば）の金蓮寺（こんれんじ）弥陀堂は、源頼朝が三河国守護安達盛長に命じて建立させた三河七御堂の一つといわれています。その特徴から鎌倉時代中期の築造と考えられ、県内最古の木造建造物で、昭和30年、国宝に指定されました。深い軒と緩やかな屋根の曲線が、見る位置によって異なる表情を見せ、とても優美なお堂です。

- ・無料駐車場有り  
(問合先)  
西尾市教育委員会事務局 文化財課  
〒445-0847  
西尾市亀沢町480  
(西尾市岩瀬文庫内)  
0563-56-2459

<https://www.city.nishio.aichi.jp/>

[MAP](#)

↓ 車で3分



#### 尾崎士郎記念館・旧糟谷邸

大正末期から昭和にかけて文壇で活躍し小説『人生劇場』で名高い尾崎士郎は明治31年（1898年）旧吉良町に生まれました。

尾崎士郎記念館では直筆原稿、書簡、著書、学校資料、人生劇場映画資料、芝居等の台本、扁額、愛用品等の遺品を展示公開しています。

糟谷家は代々縫右衛門（ぬいえもん）を名乗り、この地域の大地主として、三河木綿問屋、金融業、肥料・日用雑貨の卸小売などで財をなした豪農豪商です。

- ・開館時間：午前9時～午後5時
- ・休館日：月曜日（祝日の日は開館）、年末年始（12月29日～1月3日）
- ・入場料：高校生以上 1人300円、  
(中学生以下無料)、  
団体割引（20人以上）1人250円

※記念館、旧糟谷邸を併せた金額

- ・駐車場：大駐車場完備 無料  
(問合先)  
尾崎士郎記念館  
〒444-0524  
西尾市吉良町萩原大通道18-1  
0563-32-4646

<https://www.city.nishio.aichi.jp/s>

ができる貴重な屋敷を見学できます。[hisetsu/bunka/1001579/1004045.html](https://www.hisetsu/bunka/1001579/1004045.html)  


↓ 車で17分



**一色さかな広場・さかな村**

①新鮮な海産物、旧一色町特産のうなぎやえびせんべいを見て回るだけでも楽しい一色さかな広場は、一色漁港の用地内にあります。買い物はもちろん、食材にこだわったすしや料理、一色うなぎの蒲焼きも食べられます。

②同じ用地内にある三河一色さかな村は、西三河漁業協同組合の水産物荷捌き所の直ぐ隣りにあり、仲買人から、水揚げされたばかりの新鮮な魚を買うことができます。また、荷捌き所では一般の人でもセリ市の様子が見学できます。

- ①・営業時間：9時～17時
- ・定休日：毎週水曜日、1月1日～3日、（但し祝日の場合は翌日休日）
- ・駐車場：観光バス30台、乗用車200台 無料

（問合先）  
一色さかなセンター(株)  
〒444-0424  
西尾市一色町小藪船江東176  
0563-72-3700  
<https://www.sakanahiroba.com/>

- ②（問合先）  
西三河漁業協同組合  
〒444-0423  
西尾市一色町一色塩浜17-2  
0563-72-8281  
<https://www.nishimikawagyokyo.com/>  




[上にもどる▲](#)



**やってみん・たべてみん**



**三河湾最大の干潟で潮干狩り**

家族そろって楽しい潮干狩り<旧一色町から旧吉良町の沿岸にひろがる約1000ヘクタールの一色干潟には、あさり、ばか貝、車えびなどが生息し、海苔養殖にも適した環境になっています。>

- ・一色さかな広場西海岸(西三河漁協 0563-72-8281)  
<https://www.nishimikawagyokyou.com/>

- ・佐久島大浦海岸  
(西三河漁協佐久島支所 0563-79-1231)

- ・衣崎海岸(衣崎漁協 0563-72-8570)  
<https://www.katch.ne.jp/~koromo/>

- ・吉田海岸(吉田漁協 0563-32-0146)

- ・梶島,宮崎東海岸(西三河漁協吉良支所 0563-32-0224)  
<https://www.kira-asari.com/>

- ・鳥羽,西幡豆海岸(幡豆漁協 0563-62-2176)  
[https://www.katch.ne.jp/~hazu\\_gyo\\_2176/](https://www.katch.ne.jp/~hazu_gyo_2176/)

- ・東幡豆海岸,前島(東幡豆漁協 0563-62-2068)  
<https://higasihazu-gk.wixsite.com/higashihazu>



**はずストーンカップ チャレンジレース**

手づくりいかだの楽しいレース

1997年以来、毎年8月上旬の日曜日に東幡豆港で行われている「はずストーンカップ チャレンジレース」は、旧幡豆町特産の花崗岩「幡豆石」製の優勝カップを競う手づくりいかだのタイムレースです。子どもたちのための遊具広場や模擬店による屋台村も充実し、レース参加者以外の方も退屈することなく楽しめます。

- (問合先)  
はずストーンカップ実行委員会(西尾市役所 観光文化振興課内)  
0563-65-2169  
・ <https://stonecup.boy.jp/>



**海水浴**

きれいな浜辺で楽しい海水浴

旧幡豆郡沿岸の海水浴場は、渥美・知多の両半島に深く抱かれて波穏やかなため、小さなお子さん連れのグループにも好評です。

- ・大浦海水浴場(西尾市一色町佐久島)  
(問合先)  
西尾市役所佐久島振興課  
0563-72-9607

<https://www.city.nishio.aichi.jp/sportskanko/kanako/1005621/1002618.html>

- ・恵比寿海水浴場、宮崎海水浴場  
(西尾市吉良町宮崎)
- ・寺部海水浴場 (西尾市寺部)  
(問合先)

一般社団法人西尾市観光協会  
0563-57-7882

<https://nishiokanko.com/>



### 魚市場の見学 セリ市の見学

一色漁港にある西三河漁業協同組合の水産物荷捌き施設は、全国2番目の高度衛生管理型荷捌き所として、平成18年7月に営業開始されました。この荷捌き所にはガラスで隔離された一般見学者用のスペースが整備されており、セリ市の様子を見ることができます。

(問合先)

西三河漁業協同組合

〒444-0423 西尾市一色町一色塩浜17-2

0563-72-8281

<https://www.nishimikawagyokyou.com/>



### 三河名物えびせんべい

海の風味を凝縮したえびせんべい・衝撃の姿に滋味深い味を秘めた「たこの姿焼き」

えびせんべいは、明治時代から続く伝統ある西三河の地場産品です。一色さかな広場などで購入できます。

(問合先)

三河一色えびせんべい工業組合 0563-72-8276

西尾市観光協会 0563-56-2111

<https://nishiokanko.com/>

[上にもどる▲](#)



## ちょこつとよってみやあ〜

### 三ヶ根山

旧幡豆町の屋根、三ヶ根山頂からは三河湾の眺望を楽しむことができます。

### 愛知こどもの国

旧幡豆町の「愛知こどもの国」は、三河湾を見渡せる100万㎡の広大な丘にあり、季節を問わず、家族連れに人気です。

### 三河湾の彼方に沈む夕日

冬でも波静かな旧幡豆町の海岸は、隠れた夕日スポットがいっぱいです。MY「夕日スポット」を見つけよう。(三ヶ根山、愛知こどもの国、マリナー、中柴海岸、寺部海岸)

### 西尾市吉良町宮崎海岸

吉良温泉で知られる西尾市吉良町宮崎では、恵比寿海水浴場、吉良漁港、サンライズパーク、宮崎海水浴場と連なる海岸が「吉良ワイキビーチ」と呼ばれ、三河湾国定公園のリゾート地として観光客に親しまれております。

### 海苔養殖風景

旧一色町から旧吉良町の沿岸にひろがる約400ヘクタールの一色干潟では海苔養殖が盛んで、秋から冬にかけて海一面に海苔そだの立ち並ぶ風景が見られます。

### 鰻養殖ハウス群

矢作川の水とビニールハウスの池で養殖された旧一色町のうなぎは、日本一です。旧一色町生田地区、旧千間地区を中心にうなぎ養殖ハウス群が見られます。

[上にもどる▲](#)

県内市町村と観光協会 | 近隣地域の都市農村交流情報 | リンク集 | TOPページに戻る | 上に戻る